ECO MAGAZINE

環境

Autumn 2012

349

特集

岡山県自然保護センター 20年のあゆみとこれから

新庄村の森と源流へ
夏のひみつのエコツアーレポート

見たい知りたい自然探検隊
西川に暮らす魚たち

NEXT STEP
豊かな山林や農地を守りつつ
新しい地域の形をつくりたい
美作市地域おこし協力隊員　井筒耕平さん

実践！エコライフ
秋の夜長にエコクリック！

スローライフ歳時記
霜降

www.kankyo.or.jp
公益財団法人　岡山県環境保全事業団

information

Event アスエコ 秋のスペシャルイベントのご案内

アスエコスペシャルイベントへのご参加には「アースキーパー会員」へのご登録が必要です。会員以外の方も、当日までに会員登録していただければご参加いただけます。

お問い合わせ・お申し込み　環境学習センター「アスエコ」　TEL:086-224-7272

※お一人様2イベントまでお申込みいただけます。
※各イベントとも定員となり次第締め切らせていただきます。

受付開始日 10月1日(月)10:00～

岡山県主催
エネルギーを知ろう!!日帰りバスツアー

10/13(土)
8:00～16:30
※雨天決行です。
鏡野町の「アトムサイエンス館」で、環境のこと、エネルギーのことをみんなで学ぼう!放射線について学ぶ実験教室にチャレンジ!
※参加者には事前にご案内をお送りします。
［定員］40名
［対象］一般、親子(小学生以上)
参加費 無料

ステキに大変身！
自然がいろどる万華鏡づくり
アスエコ初登場!

10/20(土)
10:30～12:00
場所:アスエコ
ペットボトルなどの廃材を利用して、木の実や貝殻など自然の素材を使った万華鏡を作ります♪
［定員］20名
［対象］一般、親子(小学生以上)
参加費 ¥300
協力:林原類人猿研究センター

自然保護センターバスツアー
森のピクニック～秋★満喫編～

10/27(土)
9:00～16:00
※雨天決行です。
自然保護センターのスタッフと一緒に、里山の紅葉など秋の訪れを感じながらのんびり歩いてみませんか?
※参加者には事前にご案内をお送りします。
［定員］40名
［対象］一般、親子(小学生以上)
参加費 ¥500

伊部つながりの森へ～柴刈・木の実での
炭づくり体験バスツアー

11/10(土)
8:30～16:00
※雨天中止です。
備前市にある「伊部つながりの森」で、昔話にも出てくる柴刈の体験をし、山の木の実と柴(小枝)で炭作りを体験します。
※参加者には事前にご案内をお送りします。
［定員］40名
［対象］一般、親子(小学生以上)
参加費 ¥500
協力:(株)ハウジング山陽

キヤノンジュニアフォトグラファー
ネイチャーフォトスクールin西川緑道公園
アスエコ初登場!

11/17(土)
9:30～12:30
13:30～16:30
※雨天順延11/18(日)に実施します。
キヤノンの機材を使いながら、プロの写真家指導のもと、住む町のすばらしさや環境について学び、子ども達の感性を育みます!
※参加者には事前にご案内をお送りします。
［定員］各20名
［対象］小学3年生～6年生に限る
※保護者の方の同伴が必要です。
参加費 無料
協力:キヤノン(株)

お正月しめなわ作り
アスエコ初登場!

12/1(土)
10:00～12:00
14:30～16:30
場所:アスエコ
参加費 ¥300
『しめなわ』は伝統的なわらの利用方法です。自分で作ったしめなわで素敵なお正月を迎えよう!
［定員］各15名
［対象］一般、親子(小学生以上)
【準備物】汚れてもよい座布団・はさみ・きりふき

ハッピー・シェア・キャンドル作り

12/8(土)
10:30～12:00
14:30～16:00
場所:アスエコ
参加費 ¥300
結婚式で使わせたキャンドルをリサイクル♪幸せがつまったキャンドルのあかりでクリスマスを過ごしてみませんか?
［定員］各15名
［対象］一般、親子(小学生以上)
協力:NPO法人タプララサ

木の実で作る
クリスマスオーナメントづくり
アスエコ初登場!

12/15(土)
10:30～12:00
場所:アスエコ
参加費 ¥300
木の実を使って、あなただけのオリジナルクリスマスオーナメント(飾り)を作ってクリスマスを盛り上げよう♪
［定員］15名
［対象］一般、親子(小学生以上)
協力:(株)ハウジング山陽

自然保護センター研究員 坪井稔さんに聞く
自然保護センターのタンチョウについて

10/20(土)
15:00～16:00
場所:アスエコ
参加費 無料
和気町にある岡山県自然保護センターでは、46羽のタンチョウが暮らしています。飼育員の方からみたタンチョウの孵化・飼育・子育てなどのお話をお聞きします。
［定員］20名
［対象］一般、親子(小学生以上)

『もったいないばあさん』よみきかせ

11/10(土)
15:00～16:00
場所:アスエコ
参加費 無料
ボランティアの方による、大人気のベストセラー絵本『もったいないばあさん』のよみきかせで、もったいないについて考えよう!
［定員］20名
［対象］一般、親子
(未就学児童の参加も可能)
©真珠まりこ/講談社

アスエコ 秋の展示スケジュール

10月 10/2～11/2
自然保護センター 20年のあゆみ
岡山県の自然を保護するために設立された『岡山県自然保護センター(和気町)』の20年のあゆみを振り返ります。

11月 11/6～12/1
もったいないばあさんのワールドレポート展
ベストセラー絵本のキャラクター『もったいないばあさん』が世界の子どもたちの様子をレポート!今、地球上で起きている様々な環境問題を親子で学ぼう!

12月 12/3～12/27
高校生の環境活動展
岡山の高校生が取り組んでいる環境活動を紹介します。

アースキーパーのつどい2012
［開催日時］ 12/22(土) 13:30～16:30
［開催場所］ 山陽新聞社本社 さん太ホール

［講師］枝廣 淳子さん
(環境ジャーナリスト)

Event 自然保護センターから自然観察会・満喫自然体験のご案内

※全て岡山県自然保護センターで開催。参加費は無料。　※満喫自然体験は、事前申込が必要です。

お問合せ　岡山県自然保護センター　TEL.0869-88-1190　お申込み　〒709-0524 和気郡和気町田賀730 FAX.0869-88-1195

初心者のための自然観察会

10:00～12:00 小雨決行
［対象］一般・親子
［受付］9:40～
センター棟玄関集合

10/21(日) かまきりの生活
11/11(日) どんぐりと果実
11/18(日) 池のまわりの野鳥

満喫自然体験

きのこの見分け方
10/8(月・祝)
10:00～15:00
［定員］50名
［準備物］おわん、山歩きのできる服装
［募集期間］9/1～10/1

秋のトレイルウォーキング 雨天決行
11/8(木)
10:00～14:00
［定員］無し
［準備物］山歩きのできる服装
［募集期間］10/1～11/2

秋のノルディックウォーキング体験教室 小雨決行
12/2(日)
10:00～12:00
［定員］20名
［準備物］山歩きの出来る服装
専用ストック貸し出し無料
［募集期間］10/15～11/26

リースづくり
12/9(日)10:00～15:00
［定員］50名　［準備物］剪定ばさみ
［募集期間］11/1～12/3

しめなわづくり
12/16(日)10:00～15:00
［定員］50名　［準備物］剪定ばさみ
［募集期間］11/1～12/10

環境
発行日／平成 24 年 9 月 21 日
発行所／公益財団法人岡山県環境保全事業団
環境学習センター「アスエコ」
〒700-0907　岡山市北区下石井 2 丁目 2-10
TEL ／ 086-224-7272　　FAX ／ 086-224-7273
開館時間／午前 10 時～午後 6 時(午後 1～2 時はお休み)
休館日／日曜・祝日・年末年始

「環境」へのご意見・ご感想・定期配送のお申し込みはアスエコまで!

この印刷には環境にやさしい植物油インキを使用しています。
古紙パルプ配合率100％再生紙を使用

岡山県自然保護センター 20年のあゆみとこれから

自然保護センターは、自然との触れ合いを通じて、県民の自然への理解を深め、
自然の保護についての認識を高めるため、平成３年11月にオープンしました。
約１００ヘクタールの敷地内に、自然に親しみ、多くの生き物と友だちになってもらえるよう、
虫の原っぱ、昆虫の湿生植物園、自然観察の森などのフィールド施設を整備しています。
また、自然観察会をはじめとする普及啓発、自然保護に関する指導者やボランティアなどの
人材育成、自然に関する調査研究などの活動も行っています。

施設概要

位　置　和気郡和気町田賀 730
面　積　約 100ha
施　設
- **センター棟**　事務室、展示室、研修室、図書室等
- **フィールド施設**　虫の原っぱ、昆虫の森、湿生植物園、ピクニック広場、野草園、水生植物園等
- **タンチョウ飼育施設**　タンチョウ管理棟、タンチョウ飼育ケージ、傷病野生鳥獣保護施設）

約100ヘクタールの
広い自然の中で
たくさんの生きものに
出会えるんだよ!

1992年 自然保護センターオープン

センターの思い出 Best 1

開所式　（1992年11月16日）

約500人の出席のもと記念植樹及び記念放鳥と記念式典が行われました。その後、班に分かれての自然観察会が行われ、センターの晩秋の自然を楽しんでいただきました。

1993年 タンチョウのヒナ３羽が人工ふ化により誕生

1994年 友の会　発足

1998年 タンチョウ飼育場を増設

2000年 ハス池を新設

2001年 タンチョウフェスタ開催

タンチョウが
大空を
舞うよ！

センターの思い出 Best 2

開所10周年記念　（2002年11月4日）

記念式典の後、俳優の柳生博氏を招いての記念講演「キーワードは里山です」、また、湿原を丸ごと移植し、10年維持されたものは全国でも他に例がないという湿原移植の成果と題して記念シンポジウムを行いました。

2002年 来訪者数 35 万人を突破

2008年 指定管理者として財団法人岡山県環境保全事業団が管理受託

2009年 韓国国立慶北大学校にタンチョウ４羽を寄贈

センターの思い出 Best 3

タンチョウ寄贈　（2009年10月2日）

アクラ♂・ナツ♀、ムサシ♂・オツウ♀の４個体を平成20年９月９日から10月１日まで検疫を行った後、センター職員が同行し関西国際空港から国立慶北大学校鳥類生態研究所へと旅立っていきました。

毎年さまざまな
試みをしておるぞ！

2012年 開業 20 年

友の会の活動について

年６回程度観察会開催

自然を愛する仲間の輪を広げよう！

会員企画の自主観察会

「友の会」は、自然保護センターの応援団です。私たちと一緒に、センターのゆたかな自然に触れて、自然の大切さを広めてくれる仲間を募集中!あなたも自然を愛する応援団に入りませんか!

友の会会長

目的・活動内容

友の会は自然保護センターを核として、
自然との触れ合いを通してその仕組みを学び、
自然を愛する仲間を広げていくことを目的とし、
誰でもいつでも入会できます。観察会を年間6回
（うち1回はバス利用観察会）行うとともに、会員が立案して
行う自主活動の観察会も様々な形で行われています。
和気あいあいとした観察会で、誰でも
気軽に参加していただけます。

会員特典！

- センターだより（年４回発行の送付）
- 友の会だより（年４回発行の送付）
- センターの行事案内

センターのこれから

センターでは、「生物多様性保全」に重きを置き、みなさんに自然への理解や自然保護への認識を深めてもらうことを願っています。
自然環境の保護保全に取り組める「人づくり・地域づくり」を推進していく拠点として、自然保護・保全活動の実践者の育成や活動の場の提供なども積極的に行い、より良い施設づくりを行っていきます。

所長 中西 浩一さん

たくさんの生きものが元気に暮らせる自然がいいね!

友の会、各イベントのお申込み・お問い合わせはこちらまで

入場無料

岡山県自然保護センター
〒709-0524　和気郡和気町田賀 730
TEL 0869-88-1190　FAX 0869-88-1195

センター棟　開所時間　9:00～16:30
休館日　毎週火曜日（ただし祝日は除く）、祝日の翌日、年末年始（12/28～翌年 1/4）
P 無料、収容力：バス 13 台、乗用車 82 台

センター職員おすすめ！

みどころBest3

数ある見どころの中から
とくにおすすめのスポットを
センター職員さんに
おしえてもらったよ!

わからないことがあればこちらへ!

Best 1

センター棟

池や緑の木々に囲まれたセンター棟には、皆さんが十分に自然と親しめるよう、自然観察の方法や、植物、動物などの生きものの情報を、映像や標本などの形で紹介しています。

Best 2

湿生植物園

湿地は、自然の中でもデリケートな環境です。そこでは、トキソウやサギソウ、ハッチョウトンボなど希少動植物が生息しています。

虫の原っぱ

草原には様々な昆虫がいます。低い草原、背の高い草原、そして池の中・・・
住む場所もいろいろです。
どんな昆虫が、どのように暮らしているのでしょうか。

Best 3

選りすぐりじゃ!

四季のおすすめ

春

コバノミツバツツジ

里山の春を彩る、最も馴染み深い花。センターの尾根上につけられたアカマツ林の遊歩道では、コバノミツバツツジのピンクのトンネルの中を歩くことができる。開花期間は4月上旬～下旬。

夏

サギソウとハッチョウトンボ

サギソウの名前の由来は花がコサギなどの白色の鷺の姿に似ていることから。ハッチョウトンボは世界的に最小の部類のとんぼである。どちらも湿生植物園で見ることが出来る。

秋

ウスキテングタケ

きのこは「森の掃除屋」とも言われ、自然界の物質循環の重要な役割を果たしている。面白い色や形のきのこを探してみよう。

冬

ジョウビタキ

センターへは9月下旬から10月初旬にかけて飛来する。雄は縄張りを主張するため盛んに鳴くのでその配色とともに割と目立ちます。雌は地味だがかわいらしく雄とは対照的。

新庄村の森と源流へ レポート
夏のひみつのエコツアー

わしも隊長として参加したぞ!

エコ博士

8月16日～18日に行われた『夏のひみつのエコツアー』。
新庄村の豊かな森と源流で、学び、考え、遊びつくして、自然に対する感性を磨き、自分で行動する主体性を養うために、子どもたちは保護者と離れツアーに参加しました。
新庄村の森と源流をめいっぱい満喫してきた様子をレポートします!

案内人のみなさん

國六株式会社
黒田 眞路さん

ゆうごうさーびす
とんちゃん

ゆうごうさーびす
こばかな

ゆうごうさーびす
あんちゃん

ビンゴのシートに気持ちを書くことで、自然のことや自分のこと、色々なことを考えられたよ!

ヒーリングセラピーロードにも行きました!

新庄村 源流の森ビンゴ

「いいにおい」のものを見つけるなど、自分なりの発見を探して書いていきました。

朝鍋鷲ヶ山 トレッキング

3班に分かれて、朝鍋鷲ヶ山に登りました。笹舟を作ったり、スタッフが作ったビンゴを使って山の中で色々な発見をしながら、山頂までの道のりも楽しく過ごしました。山頂からの眺めは360°の大パノラマでした。

8/16（木）

9：00	出発
12：50	リバートレッキング 滝遊び
16：30	カレー作り
20：00	ナイトウォーク

リバートレッキング・滝遊び

川を500mほど上っていき、最後は上流の滝に辿り着きます。冷たくて足がつかない滝つぼの中でも子どもたちは元気に遊びました!

水は冷たいけどたのしい～!

8/17（金）

6：00	起床・ラジオ体操
8：15	トレッキング（朝鍋鷲ヶ山）
11：45	昼食（3種類の流しそうめん）
13：00	野菜収穫
14：30	ヒノキでマイ箸づくり
17：30	ご飯作り（ヤマメ焼、バーベキュー）
20：00	キャンプファイヤー（ゲーム・花火）

8/18（土）

6：00	起床・ラジオ体操
9：00	森林セラピー体験
11：30	フォトフレーム作り
12：45	閉会式

ヤマメ獲り

ヤマメを捕まえるところから調理まで、子どもたちが全て自分の手で行いました。「おいし～い」の声がたくさん聞けました。

自分で獲ったヤマメのおいしさにひろき、かんげき!!

ヒノキでマイ箸づくり

ヒノキを削ってマイ箸を製作。
この後は、マイ箸で食事です。

がんばって完成させるぞ!

はやく、こいこい…真剣な目で…

流しそうめん

自然に囲まれて食べる流しそうめんは最高!この後は中華、スパゲティーも流れてきました。

保護者の方の声

- 帰りの車の中で、目をキラキラさせて楽しかった思い出をずっと話してくれました。
- 帰ってきた後の姿が少し変わったように感じます。色々な人に出会い、気づき、成長したと思います。
- 子どもにたくましさを感じました。子どもたちだけのツアーだからこそだと思います。

隊長(エコ博士)より

ナイトウォークで天の川を見て「きれい!」
野登呂の名水を飲んで「うまい!」
滝に打たれて「冷たい!」
帰りのバスでは「楽しかった!」
これが隊長の最高のよろこびじゃ!

またやろうかの

私の街のエコ NEXT STEP

豊かな山林や農地を守りつつ新しい地域の形をつくりたい

美作市地域おこし協力隊員　井筒耕平さん

自ら木を伐り搬出し道もつける。林業が暮らしを支える

再生した棚田で田植え。食の自給にも取り組む

環境・エネルギー問題は地域の自立が解決の糸口

地域を活性化するため、総務省が委嘱したIターン者からなる「地域おこし協力隊」。岡山県美作市地域おこし協力隊員の井筒耕平さんは、昨年夏から美作市上山地区に移住。再生した棚田で米を作り、収穫を終えると林業に力を入れる生活をしています。

もともとは愛知県の生まれ。会社勤めなどを経て27歳で入った名古屋大学大学院で、地球環境科学を専門とする高野雅夫准教授と出会い、環境問題に目覚めたという井筒さん。修士論文の研究テーマにと、地域の94%を森林が占めるという愛知県豊根村に入って村のエネルギー問題に取り組む中で、地域の自立が環境・エネルギー問題の解決に向けて重要な視点になってくることがわかってきました。

大学院修了後、備前グリーンエネルギー株式会社に入り、岡山市や備前市など自治体のエネルギービジョンづくりを手伝ううち、「自分で木を切ったこともない人間が、バイオマスエネルギーの話をしても何になるのだろう」と大きな疑問がわいてきたといいます。

季節労働の暮らしの中で持続可能な仕組みづくり

そんなときツイッターで出会ったのが、上山地区で棚田の再生に取り組んでいた西口和雄さん。大阪から毎月上山に通って荒れ放題の棚田の草を刈り開墾、食と農、グリーンエネルギー、都市農村交流などの課題に取り組む西口さんら「英田上山棚田団」の活動に共鳴した井筒さんは、同社を退職し、地域おこし協力隊員として居住地を上山に移すに至りました。

「中山間地では季節労働のような暮らし方が最適」と、今、井筒さんは、春は田植え、夏は山を切り開いて木を運ぶための道づくり、秋は米の収穫、冬は木の伐り出し…といった仕事のサイクルで暮らしています。自らがモデルとして、妻と子どもを含め二家3人が中山間地で豊かに暮らしていける姿を発信することで、若者に向け新たな生き方や地域の新しい形を提案しているのです。

今後は、上山地区の豊かな森林資源を林業とともに地域のエネルギー源として再利用する取り組みにも着手し、エネルギーや食などすべてが地域の中で回る持続可能な仕組みづくりを考えたいとのこと。「まず行動して考え、また行動することが大切」――昔と変わらない農山村の風景の中で、井筒さんはその歩みを止めません。

岡山県美作市地域おこし協力隊員の
井筒 耕平さん

一家3人、農山村で仲間に囲まれ豊かに暮らす

岡山県美作市地域おこし協力隊（MLAT）

〒701-2614　岡山県美作市上山2135
(MLAT)
Tel. 0868-72-6631
(美作市役所 企画振興部 協働企画課)

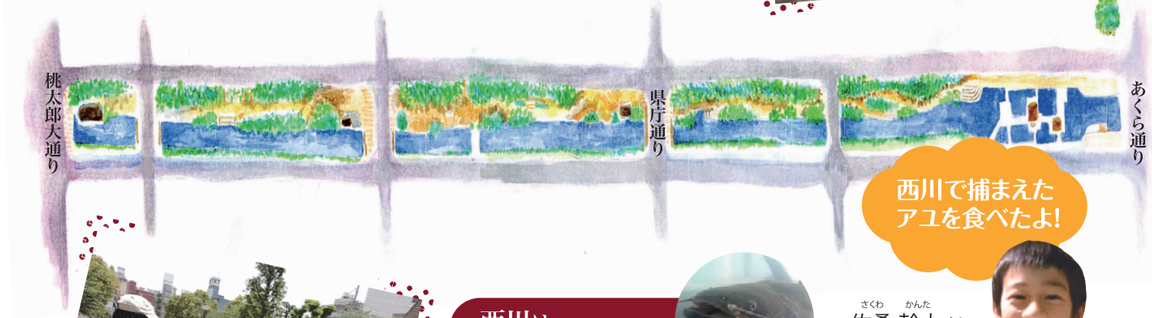
見たい知りたい 自然探検隊

西川に暮らす魚たち

アスエコでは、2008年春から西川の生き物の調査を行い、40種のお魚が確認されました。これまで約450名の方々が参加。調査結果から見えてきた西川のすがたを見てみよう。

発表！ 西川でよく見られるお魚 5種

これらは西川でもよく見られるお魚です。最近ではブルーギル、ブラックバスなどの外来種も見られるように。



西川で捕まえたアユを食べたよ!

佐桑（さくわ） 幹太（かんた）くん

塩焼きにして食べたら、香ばしくておいしかったよ！
お魚調査隊は今まで４回くらい参加したけど、アユがとれたのは初めて。楽しかった！

西川は生態系が豊か

ウナギやナマズは肉食魚。大きくなれるのは、西川の生態系が健全だから。

今年も出動! 7/31 10:00〜12:00 セミのぬけがら調査隊

クマゼミ 607匹
アブラゼミ 36匹
ニイニイゼミ 1匹

年々暖かくなっているせいなのか、クマゼミが増えていることは知っていたけど、この結果は想像以上!という調査員も。

ウキゴリなど、ハゼの仲間は西川側面の石垣のすきまをかくれがに!! テナガエビ、スジエビなどエビの仲間も。

かくれんぼが得意

西川は水がきれい

今まで確認されたお魚の種類「魚類相」から、西川は旭川中流の水質に近いことがわかります。アユやオヤニラミはきれいな水に棲むよ。

実践！エコライフ

秋の夜長にエコクリック！

インターネットを利用した無料の環境支援ツールをワンクリックして、環境保護活動や団体を支援しよう！

ブログパーツで植林活動支援「グリムス」

グリムスは、ブログで苗木を育てる育成ゲームです。

グリムスのブログパーツをあなたのブログに貼り付けてからブログを投稿すると、苗木はどんどん育っていきます。

そして大人の樹にまで成長させると、なんと実際の森へ苗木を植樹することが出来ます。つまり、みなさんがブログで架空の樹を育てた分だけ、実際に地球上に緑が増えていくのです。

その植林活動はｇｏｏｇｌｅマップ上で確認することも可能です。

2012年9月現在

URL http://www.gremz.com/

NGO団体にクリックで募金「エコキブン クリック募金」

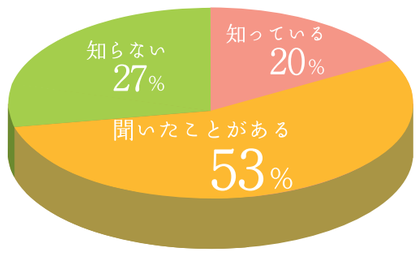
みなさんが1クリックするごとに1円をＣＬＵＢ Ｐａｎａｓｏｎｉｃが代わりに日本初の国際協力ＮＧＯ団体「ＯＩＳＣＡ（オイスカ）」に募金し、そのお金はオイスカの全体の活動資金として役立てられます。

2012年9月現在

URL http://club.panasonic.jp/eco/click/

みんなのえ～声

「生物多様性」という言葉を知ってる？



「生物多様性」への関心は高いみたい。色々な自然とふれあえる場所が岡山にもたくさんあるよ！

(株)スタンダード調べ（2011年6月1日～14日）　岡山県内の主婦を対象（n=346）

エコ女・エコメンを目指せ！ エコチェック

Q1 2007年8月30日に、日本で20年ぶりの国立公園として、［　］国立公園が新たに誕生した。

①釧路湿原　③小笠原
②尾瀬　④西表

日本百名山の会津駒ケ岳や、東北地方の最高峰・燧ヶ岳などを編入し、新設されたんじゃ

Q2 環境にやさしい食生活のためには、近くでとれたものを食べる［　］の考え方が大切であるとされている。

① 旬産旬消
② 地産地消
③ 一村一品

近くでとれたものを食べることで、輸送時のCO_2排出を抑えられるし、地域の活性化にもつながるんじゃ！

出典：東京商工会議所「eco 検定」®　　答え：Q1 ②　Q2 ②

【スローライフ歳時記】

霜降（そうこう）

毎年新暦10月23日頃

露が冷気によって霜となって降り始め、木々が紅葉し始めるころ。

日本では古くから秋の月は一年で最も明るく美しく綺麗とされていますが、それには人の感情・心理からの理由だけではなく科学的な理由もあるのです。

星に思いをはせながら、空を見上げてみませんか。

見上げてみよう 秋の空

秋に月が綺麗に見えるのに二つの理由がある事をご存知でしょうか。一つ目は空気が乾いているため月の輪郭がくっきり見えること。そして二つ目は、秋の月の高さが地表付近のチリや明かりに邪魔されず、月を見上げるのに丁度よい高さということ。

岡山の秋の空を見上げて、昼には秋の太陽の温かさを感じ、夜には部屋の明かりを消して、月や星に思いをはせてみませんか。

月　月の部屋（奈義町）

奈義町現代美術館は作家と建築家の共同制作によって、奈義町の自然に融合した建築作品です。「月の部屋」は、部屋の中心を通る軸が中秋の名月の方向を指しており、午後10時になると月光はちょうど大平面の白い壁を滑って影を落とします。中秋の名月が窓から見えるよう設計された部屋です。

毎年音楽コンサートを聴きながら幻想的な美術館を楽しむ「奈義ＭＯＣＡ観月会」が催され、今年は9月29日に開催します。

●アクセス方法（自動車）
中国自動車道津山ICから国道53号を奈義方面へ車で14km、約20分。
●JR・バスを利用する場合
津山線「津山駅」から「行方・馬桑行」の中鉄バス「奈義町現代美術館前」まで、徒歩2分
〒708-1323
岡山県勝田郡奈義町豊沢441
TEL 0868-36-5811

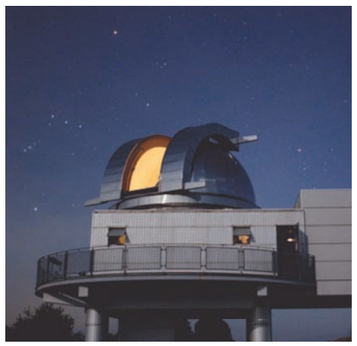
太陽　佐藤時啓展（岡山市）

後楽館高校跡地にて、屋上にソーラーパネルを設置してそのエネルギーで作品を制作します。晴れの国岡山の陽光と会場からの眺めを活かして、風景と場所、さらにエコが関連する作品が生まれます。

現代アートを通じて太陽のエネルギーを感じてみませんか。

●アクセス方法
路面電車・岡山電気軌道東山線「城下」下車、徒歩5分。
●岡山芸術回廊　佐藤時啓展
11/3（土）～12/2（日）
http://okayama-kairo.jp/

星　オリオン座流星群（井原市美星町）



毎年10月後半頃、東の空に明るい流星群の一つであるオリオン座流星群が見られます。今年は例年より条件がよく星が見えやすくなっています。

美星天文台では21日、観測会も開催されます。この機会に美しい星の輝く美星町で、流星群に願いを届けてみましょう。

●アクセス方法（自動車）
笠岡ICから県道48号笠岡美星線へ、約60分。
●美星天文台観測会
http://www.bao.city.ibara.okayama.jp/
〒714-1411 岡山県井原市美星町大倉1723-70
TEL 0866-87-4222